







第61回日本神経学会学術大会 終了の御礼

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

此の度は、岡山で開催いたしました第61回日本神経学会学術大会にご参加いただき、誠に有難うございました。 幸い連日好天にも恵まれ、お蔭さまで実参加者数は800名を超え、WEB 視聴においても約5,500名の皆様にご参加 いただきまして、無事終了することができました。

これもひとえに皆様のご協力とご支援の賜物と、心より御礼申し上げます。

本年、本学会学術大会は第61回目を迎え、人間の寿命で言えば大還暦に向けた新しい一歩となる記念すべき大会 となりました。本学術大会を担当させていただきましたことは大変光栄であり、皆様に御礼を申し上げます。

本学術大会の運営にあたっては、学会事務局と運営事務局双方の御協力のもとで、作業を進めることができました。 またプログラム編成にあたっては、学術委員や教育プログラムワーキンググループおよび関連の皆様に多大な御支援を いただきました。日本神経学会では学術大会国際化の大方針を掲げていますが、今回の企画プログラムのうち、シンポ ジウム等の学術プログラムについても多くの企画が英語セッションとなり、さらに国際化をすすめることができました。皆様 からたくさんの御協力と御支援を頂き、学術大会を開催・運営することができました。ここに改めて感謝申し上げます。な お、本学術大会の運営に当たりましては、何かと不行き届きの点も多かったことと存じますが、何卒ご容赦賜りますようお 願い申し上げます。

本来ならば拝眉の上、お礼申し上げるべきところですが、略儀ながら書中をもちまして、第61回学術大会の全日程が 無事終了しましたことを報告させていただきます。大会を大いに盛り上げていただきました皆様に重ねて心より御礼を申し 上げます。この大会が日本神経学会の一層の発展に繋がることを祈念いたします。

以上、簡単ではございますが御礼のご挨拶とさせていただきます。

皆様の益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2020年9月吉日

第61回日本神経学会学術大会 大会長 阿部 康二 岡山大学医学部脳神経内科学 教授

【大会長校事務局】岡山大学脳神経内科学 【学会事務局】日本神経学会事務局 【運営事務局】第61回日本神経学会学術大会運営事務局 (株式会社日本旅行 コンベンショングループ)